

広報

たちかわ

5/10

平成25年(2013年)

月2回
(10日・25日)
発行

●立川市ホームページ
http://www.city.tachikawa.lg.jp/
●携帯サイト 携帯電話用QRコード
http://www.city.tachikawa.lg.jp/
cms-sypher/cell/index.jsp



開催まで
あと **141** 日

立川市では、バレーボール、
バスケットボール、
自転車(トラック・レース)、
軟式野球の4競技を開催します。

スポーツ祭東京2013

第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会

発行／立川市 編集／総合政策部広報課

立川市役所 (〒190-8666) 立川市泉町1156-9 ☎042 (523) 2111 [代表]

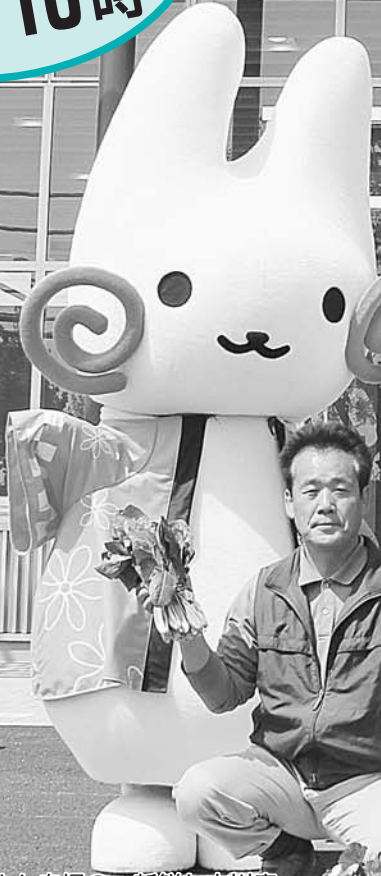
FAX 042 (521) 2653

いつもと違うな、どうしたのかな

心配なご近所さんに気付いたら立川市見守りホットライン ☎042(506)0024へご連絡を

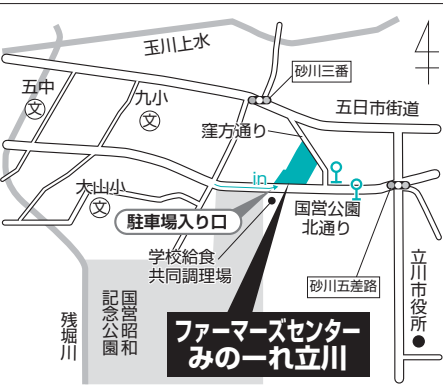
5月23日(木)
午前10時

ファーマーズセンター みのーれ立川オープン!



市内農家の皆さん自慢の、新鮮な立川産
野菜・花・樹木などをお届けします。
ぜひお越しください。

園産業振興課農業振興係・内線2650



- 所在地 砂川町2-1-5 (国営昭和記念公園北側)
- アクセス JR立川駅からバス乗車10分、「砂川五差路」下車徒歩1分。西武線武蔵砂川駅から徒歩15分。
- 駐車場 約60台 (無料)
- 営業時間 午前10時～午後6時〔11月1日～3月31日は午後5時に終了〕
- 休業日 毎週水曜日と12月31日～1月4日

今号の主な内容

- 2面…納税通知書を順次発送しています
- 3面…ご存じですか? 民生委員・児童委員
- 4・5面…7月から図書館のサービスが変わります
- 6面…健康/スポーツ
- 7面…催し/講座/お知らせ/高齢者をいきいきと
- 8面…子ども会に入会しましょう/くらしの相談日程
- 特集…長期総合計画策定準備号



立川市キャラクター
くるりん

農業生産力の向上

新たなビジネスの展開、販路
農業従事者の高齢化や後継者
不足により農地が減少する中、
広く市民の皆さんに立川農業を
理解していただき、農地保全を
推進する発信拠点とします。

農地保全の推進

安全で新鮮な農畜産物や、立
川オリジナルの加工品等の供給
により、地産地消を推進します。

地産地消の推進

安全で新鮮な農畜産物や、立
川オリジナルの加工品等の供給
により、地産地消を推進します。

安全で新鮮な農畜産物や、立
川オリジナルの加工品等の供給
により、地産地消を推進します。

安全で新鮮な農畜産物や、立
川オリジナルの加工品等の供給
により、地産地消を推進します。

安全で新鮮な農畜産物や、立
川オリジナルの加工品等の供給
により、地産地消を推進します。

安全で新鮮な農畜産物や、立
川オリジナルの加工品等の供給
により、地産地消を推進します。

安全で新鮮な農畜産物や、立
川オリジナルの加工品等の供給
により、地産地消を推進します。

安全で新鮮な農畜産物や、立
川オリジナルの加工品等の供給
により、地産地消を推進します。

安全で新鮮な農畜産物や、立
川オリジナルの加工品等の供給
により、地産地消を推進します。

安全で新鮮な農畜産物や、立
川オリジナルの加工品等の供給
により、地産地消を推進します。

安全で新鮮な農畜産物や、立
川オリジナルの加工品等の供給
により、地産地消を推進します。

安全で新鮮な農畜産物や、立
川オリジナルの加工品等の供給
により、地産地消を推進します。

安全で新鮮な農畜産物や、立
川オリジナルの加工品等の供給
により、地産地消を推進します。

安全で新鮮な農畜産物や、立
川オリジナルの加工品等の供給
により、地産地消を推進します。

かたらい夢みらい



「ファーマーズセンターみの
れ立川」がいよいよオープン
を迎えます。

この施設は「農」や「地産地
消」をテーマに広く市民が集い
活動する場と位置付け、地域福
祉の向上を目指していくもの
です。

4月8日には、直売所の管理
運営を行う「ファーマーズセン
ターみのれ立川管理運営協議
会」と協定を締結しました。協
議会はJA東京みどりが統括し、
立川を中心とした近隣5市の農
業者約180名で構成されています。
この取り組みを全国に発信し、
都市農業が抱えるさまざまな課
題を解決すべく、「新鮮・安全
をコンセプトに生産者の顔の見
える直売所を目指していきます。
また、植木の生産販売におい
て、立川が東京で一番の規模を
誇るというところはあまり知られ
ていません。「みのれ立川」で
は、この特性を生かし、地場野
菜だけでなく都市生活に欠かす
ことのできない花や緑化樹木の
展示販売も行っていく予定です。
道を挟んだ向かいには、この
4月から稼働した学校給食共同
調理場があります。今後、さま
ざまな形での連携が進み、子ど
もたちの「食育」にも大きく役
立ってくれることを期待してい
ます。

立川市長 清水 庄平

市民交流の場づくり

地域福祉の向上を目的に、イ
ベントなどを通じて市民が集い
交流する機会を創出し、市民交
流の場をつくります。

農商・工・観連携の推進

拡大によって農業経営を支え、
農業者の生産力を向上させます。

緑豊かな 都市イメージの向上

立川を広くPRする情報発信
拠点として、緑豊かな都市イメ
ージの向上につなげます。